

「走れメロス」定期テスト対策練習問題④

年	組	番	名前
---	---	---	----

次の文章について、問いに答えなさい。

山賊たちは、ものも言わず一斉に棍棒を振り上げた。メロスはひょいと体を折り曲げ、(ア) **飛鳥**のごとく身近の一人に襲いかかり、その棍棒を奪い取って、「気の毒だが、正義のためだ！」と(イ) **猛然一撃**、たちまち三人を殴り倒し、残る者のひるむ隙に、さっさと走って峠を下った。一気に峠を駆け降りたが、さすがに疲労し、(ウ) **折から**午後の(エ) **灼熱**の太陽がまともにかっと照ってきて、メロスは(オ) **幾度**となくめまいを感じ、これではならぬと気を取り直しては、よろよろ二、三歩歩いて、ついに、がくりと(カ) **膝を折った**。立ち上がることができぬのだ。天を仰いで、悔し泣きに泣きだした。ああ、あ、濁流を泳ぎ切り、山賊を三人も打ち倒し、(キ) **韋駄天**、ここまで突破してきたメロスよ。真の勇者、メロスよ。今、ここで、疲れ切って動けなくなるとは情けない。愛する友は、おまえを信じたばかりに、やがて殺されなければならぬ。おまえは、(ク) **希代**の不信の人間、まさしく王の思うつぼだぞと自分を叱ってみるのだが、全身震えて、もはや芋虫ほどにも前進かなわぬ。(ケ) **路傍**の草原にごろりと寝転がった。身体疲労すれば、精神も共にやられる。もう、どうでもいいという、勇者に不似合いなふてくされた根性が、心の隅に巣くった。私は、これほど努力したのだ。約束を破る心は、みじんもなかった。神も(コ) **照覧**、私は精いっぱい努めてきたのだ。動けなくなるまで走ってきたのだ。私は不信の徒ではない。ああ、できることなら私の胸を断ち割って、真紅の心臓をお目にかきたい。愛と信実の血液だけで動いているこの心臓を見せてやりたい。けれども私は、この大事なときに、精も根も尽きたのだ。私は、よくよく不幸な男だ。私は、きっと笑われる。(カ) **私の一家**も笑われる。私は友を欺いた。途中で倒れるのは、初めから何もしないのと同じことだ。ああ、もう、どうでもいい。(ト) **これが**、私の定まった運命なのかもしれない。セリヌンティウスよ、許してくれ。君は、いつでも私を信じた。私も君を(チ) **欺かなかった**。私たちは、本当によい友と友であったのだ。一度だって、暗い疑惑の雲を、お互い胸に宿したことはなかった。今だって、君は私を無心に待っているだろう。ああ、待っているだろう。ありがとう、セリヌンティウス。よくも私を信じてくれた。それを思えば、(ニ) **たまらない**。友と友の間の信実は、この世でいちばん誇るべき宝なのだからな。



セリヌンティウス、私は走ったのだ。(ナ) 君を欺くつもりは、みじんもなかった。信じてくれ！私は(ニ) 急ぎに急いでここまで来たのだ。濁流を突破した。山賊の囲みからも、するりと抜けて、一気に峠を駆け降りてきたのだ。私だからできたのだよ。ああ、このうえ、私に望みたもうな。放っておいてくれ。どうでもいいのだ。私は負けたのだ。(ヌ) だらしがない。笑ってくれ。王は私に、ちょっと遅れて来い、と耳打ちした。遅れたら、身代わりを殺して、私を(ネ) 助けてくれると約束した。私は王の卑劣を憎んだ。けれども、今になってみると、私は(ノ) 王の言うままになっている。私は遅れていくだろう。(ハ) 王は、独り合点して私を笑い、そうしてこともなく私を放免するだろう。そうなったら、私は、死ぬよりつらい。私は、永遠に裏切り者だ。(ヒ) 地上で最も不名誉の人種だ。セリヌンティウスよ、私も死ぬぞ。君といっしょに死なせてくれ。君だけは私を信じてくれるにちがいない。いや、(フ) それも私の、(ヘ) 独りよがりか？ああ、もういっそ、悪徳者として生き延びてやろうか。村には私の家がある。羊もいる。妹夫婦は、まさか私を村から追い出すようなことはしないだろう。正義だの、信実だの、愛だの、考えてみればくだらない。人を殺して自分が生きる。それが人間世界の(コ) 定法ではなかったか。ああ、何もかもばかばかしい。私は醜い裏切り者だ。どうとも勝手にするがよい。やんぬるかな。－(サ) 四肢を投げ出して、うとうと、まどろんでしまった。

問1 赤線【ア】～【サ】の読み方を答えなさい。

- | | |
|-----|-----|
| 【ア】 | 【イ】 |
| 【ウ】 | 【エ】 |
| 【オ】 | 【カ】 |
| 【キ】 | 【ク】 |
| 【ケ】 | 【コ】 |
| 【サ】 | |



問2 下線タ「折りから」の意味を次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：たまたま
- イ：それから
- ウ：ちょうど
- エ：さらに

問3 下線チ「膝を折った」の意味を次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：くたびれた
- イ：あきらめた
- ウ：怪我をした
- エ：座り込んだ

問4 下線ツ「私の一家」が指すものを文章中から書き抜いて答えなさい。

問5 下線テ「これ」が指す内容として、相応しくないものを次の中からひとつ選び○で囲みなさい。

- ア：友を欺いた人間として笑われること
- イ：大事なときに精も根も尽き果てたこと
- ウ：精いっぱい努めたが、結局友を欺くことになってしまったこと
- エ：愛と信実の血液だけで心臓が動いていること

問6 下線ト「たまらない」とあるが、この時のメロスの感情としてふさわしくないものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：感謝
- イ：満足
- ウ：いらだち
- エ：罪悪感



問7 下線ナ「君を欺くつもり」と同じ意味をもつ部分を、文章中から6字で書き抜いて答えなさい。

問8 下線ニ「急ぎに急いで」と同じ意味を持つ言葉を、文章中から3字で書き抜いて答えなさい。

問9 この文章中で、下線ヌ「だらしがない」と同じ意味をもつ言葉を、文章中から4字で書き抜いて答えなさい。

問10 この文章中で、下線ネ「助けてくれる」と同じ意味をもつ言葉を、文章中から4字で書き抜いて答えなさい。

問11 この文章中で、下線ノ「王の言うまま」と同じ意味をもつ言葉を、文章中から6字で書き抜いて答えなさい。

問12 下線ハ「王は独り合点して」とあるが、その内容を簡単に答えなさい。

問13 この文章中で、下線ヒ「地上で最も不名誉の人種」と同じ意味をもつ言葉を、文章中から8字で書き抜いて答えなさい。

問14 下線フ「それ」の指す内容を文章中から書き抜いて答えなさい。

問15 下線ヘ「独りよがり」と同じ意味を持つ言葉を、文章中から4字で書き抜いて答えなさい。



問 | 0 放免する

問 | 1 王の思うつぼ

問 | 2 (例) メロスがセリヌンティウスを裏切ってわざと遅れてきたと思うこと

【解説】「メロス」の他にも「私」、「セリヌンティウス」の他にも「友」や「人質」、「裏切って」の他にも「欺く」などでも可。

問 | 3 希代の不信の人間

問 | 4 君だけは私を信じてくれるにちがいない

問 | 5 独り合点

